

*For the human
for the Earth*

通信教育講座

厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会認定資格

「オーガニックコーディネーター」入学案内

Organic
COORDINATOR

E-learning



厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会認定資格
マスターオーガニックコーディネーター受験対策実施校

日本オーガニック推進協議会

より安心・安全な暮らしのために。
オーガニックな暮らしの
リーダーになる。



オーガニックとは・・・

私たちが健康で安心な生活をおくる上で最も大切な「食」への関心が日々高まっています。そこで現在注目を浴びているのがオーガニックです。オーガニックとは有機という意味を表しており、現在では「農薬や化学肥料を原則として用いない有機栽培」という意味で街の様々なショップやテレビ、雑誌、広告等でもよく見られます。食品でオーガニックというのは「有機栽培されたもの」あるいは「有機栽培されたものを加工したもの」を指しますが、ここでいう「有機」とは「有機JAS」という規格に則って生産・製造されたものだけを指します。しかし、中には「家畜の糞を使っているから有機野菜だ」とか、「有機質肥料を使っているから有機栽培だ」という認識をされている方もいますが、これは大きな勘違いです。

拡大する世界のオーガニック市場

米や野菜などの作物は、殺虫剤や除草剤などの農薬だけでなく、化学肥料、土壌改良剤、調整剤、消毒剤等の多くの化学物質を使用しています。害虫駆除の農薬だけを取り上げて、その不使用をだけを強調してうたっても、それだけで健康な作物とは言えないのです。このようにオーガニックについて正しい知識が消費者に普及しているかが未だに疑問の残るオーガニック市場ですが、それとはうらはらに急成長を遂げている市場でもあります。そういった中で正しいオーガニックの知識と情報を持ち、消費者や企業に適切なアドバイスを行える人材が待ち望まれるようになりました。そこで誕生したのが『オーガニックコーディネーター』なのです。

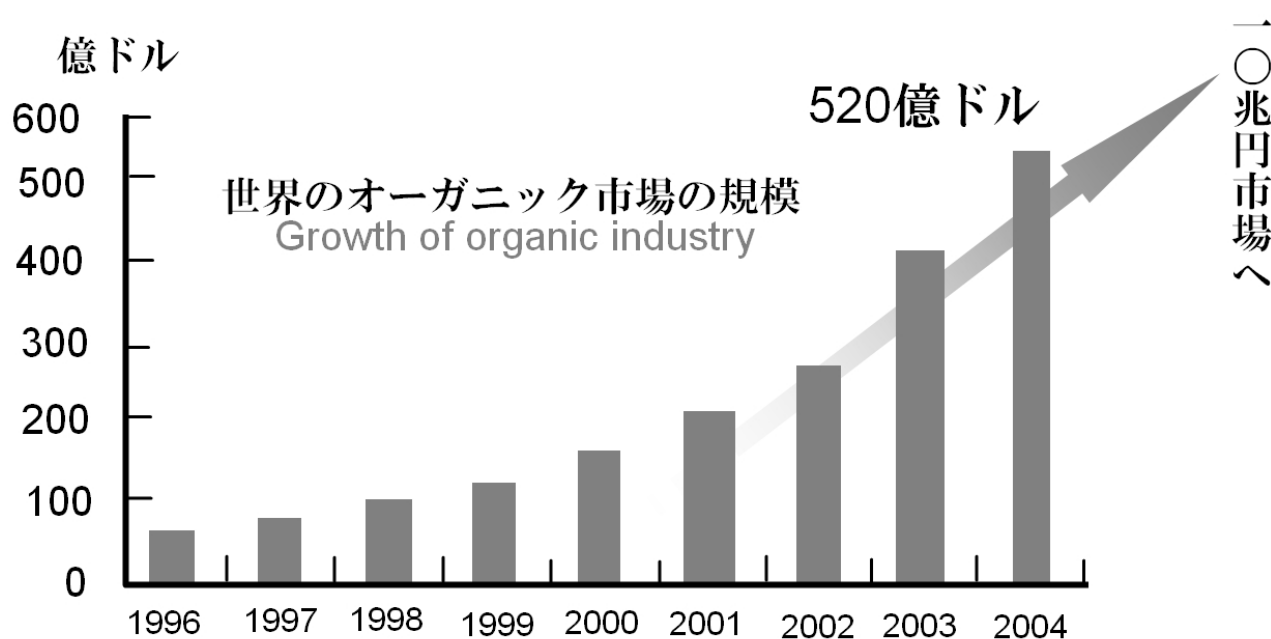


表1 出典：IFOAMによる

氾濫するオーガニック情報を見極める。 そのノウハウは社会の様々な分野で 求められています。

無農薬、無添加。複雑で紛らわしい表示。

現在、オーガニック市場は急成長を続けているにもかかわらず、正しい知識が一般消費者に普及しているかは疑問です。オーガニックの食品は農林水産省の「有機JAS」によって定められた作りかたを行い、有機JASの表示を認められた商品だけに限られます。しかし、実際には農薬、無添加、自然、ナチュラル、天然等の耳ざわりのいい表示が商品につけられ、オーガニック製品だと錯覚してしまう商品が溢れています。

食品業界は今、プロフェッショナルの時代へ。

相次ぎ表示違反や残留農薬、食品添加物の多用など食品の安全が揺らいでいます。消費者の安心・安全を確保するために生産者も販売者もこれまで以上のコンプライアンス（法令遵守）が求められています。食品のプロであるためにはその食品がどうやって作られたか、どうやって加工されてお店に並ぶのか、流通過程は・・・その情報を正しく伝える生産者、販売者が信頼される時代です。より安全で美味しい本物を求める消費者のニーズは益々高まっています。そのために、ワインのソムリエ、日本酒の利き酒師、さらにデパートやスーパーの精肉売り場には肉や野菜、魚の鑑定士も登場しています。そうすることによって事業関係者は消費者から信頼を獲得しようとしているのです。オーガニックもまったく同じことが言えるでしょう。今後、一層高まるオーガニックに対し確かなノウハウを持つ人材が待ち望まれています。

オーガニックは食品だけではありません。

オーガニックといえば食品をイメージする人が多いようです。しかし、オーガニックの世界は食品だけではなく、オーガニックコスメティック、オーガニックコットン、オーガニック玩具など幅広い分野へと広がっています。より安心できるものを自分や家族へ。そのニーズに応えるためにメーカーはオーガニックを取り扱う分野のさらなる拡大を目指し、スペシャリストの力を借りて商品開発に取り組んでいくことが予想されます。

安心と安全は世界の共通キーワード。 オーガニック市場は 地球サイズに広がっています。

01 7000億円を超えるオーガニック食品市場。

日本でのオーガニック食品の消費額は2005年現在で約3000億円に達しています。その中でオーガニックレストランは全国で18万軒、首都圏で2万軒と増加。有名居酒屋チェーンなどでも有機野菜に力を入れるなど外食産業で活発な動きが見られます。

さらに名門ホテルや高級レストラン、大手流通産業が有機食品に力を入れ、平成19年度のオーガニック商品市場は7000億円を超えると見込まれています。



02 活発な伸びを見せているコスメティックの分野。

オーガニックの市場ではコスメティックの分野も活発な伸びを見せています。その理由はLOHASブームの高まりにあるのでしょうか。LOHASとはLifestyle of health and sustainabilityを意味し、健康と環境の両面から暮らしを見直すその考え方が世界に広がっています。そういった時代を反映して化粧品、ヘアケア、ボディケア、スキンケアなどでオーガニック関連の商品が数多く登場し、平成19年度には3000億円の市場になると言われています。



03 環境保全型へと転換する日本の農業。

有機農業は環境保全型農業の優等生です。地球規模で高まるオーガニックへの関心とともに日本の農業自体も大きな転換期を迎えています。2006年12月には『有機農業の推進に関する法律』が議員立法で成立。

これによって日本の農業は環境保全型農業へと大きく前進することになりました。急激な拡大を果たしながらも、その多くを輸入に頼っていたオーガニック市場。しかし、これからもそのベースを支える農業自体が大きく変化し、さらに市場の成長を促進していくことでしょう。

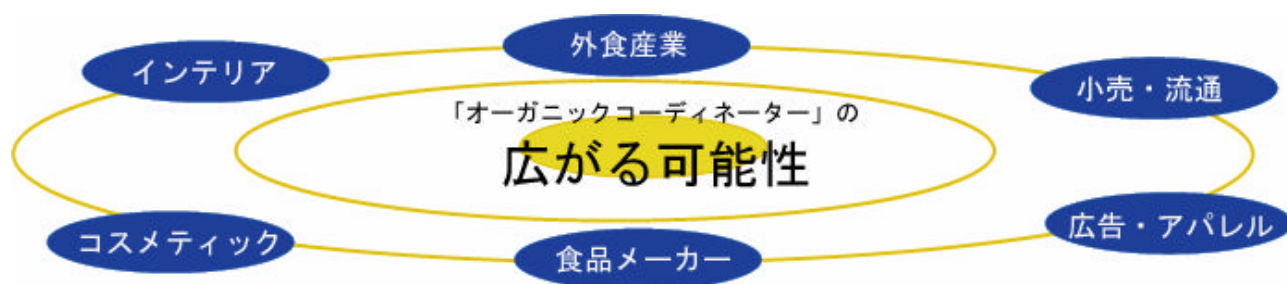
安心・安全なライフスタイル
の基礎はオーガニックです。



「オーガニックコーディネーター」はあなたの可能性を大きく広げます。

食品メーカーに入りたい、化粧品売り場に勤めたい、外食産業で働きたい、広告会社で仕事をしたい、アパレル関係に従事したい、環境関係の仕事をしたい、料理にこだわりたい、アロマやエステに関心がある、インテリア関係の企業に就職したい・・・
一見、オーガニックと関係なさそうな職業が並んでいますが、実はこれらはすべて関係があるので

す。
食べ物はもちろん、着るもの、嗅ぐもの、肌につけるもの、これらの大半が農林物資つまり農産物なのです。様々な職種に関する農林物資や農産物、添加物、有害化学物質などの基礎知識、食品衛生、薬事に関する基礎知識、商品表示の見分け方、表示の仕方等々、企業にとっては環境保全とコンプライアンス、消費者にとっては安心・安全な暮らしの指針となるものを、オーガニックコーディネーターを学ぶことによって身に付けることができます。企業にとっては他社との差別化はもちろん、地球環境に貢献する企業であるためにオーガニックに関する専門知識は大きな財産となることでしょう。



生活者の安心・安全と地球環境のために、
オーガニックコーディネーターの価値が
高まっています。

認定オーガニックのコースについて

目的とステップにあわせた3つのコース

オーガニックアドバイザー (基礎)

1stStep

Organic Adviser

日本オーガニック推進協議会認定

家族や友人や自分のために安心・安全で心地よい暮らしをデザインし、実践できるようになることを目指すコース。オーガニックの一般的な知識を学びます。

オーガニックコーディネーター (中級)

2ndStep

Organic Coordinator

厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会認定

オーガニック商品の仕入れ・販売や製造、広告制作などに必要なオーガニックの関連法、制度、世界情勢などを学びます。オーガニックにかかわるビジネスシーンのスキルアップに必携の資格。商品説明に際して専門的な知識を求められる方必須。

マスターオーガニックコーディネーター (上級)

3rdStep

Master Organic Coordinator

厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会認定

こんな方に最適の資格です

オーガニック関連業にたずさわる方（食品・衣料品・化粧品など）、食品関連の職業に従事している方（特に製造責任者・仕入れ責任者必須）、飲食業の経営者・責任者、ご自分で教室を開きたい方、セミナー講演される方、広告関連業にたずさわる方、アロマセラピー・フードコーディネーター・食育指導士、管理栄養士の方必須。

日本オーガニック推進協議会の講師養成講座

オーガニックコーディネーター認定制度

「オーガニックコーディネーター」は年に3回行われる試験で、合格された方は厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会の認定資格を取得することができます。試験の実施場所や試験日の詳細については試験実施機関である財団法人職業技能振興会試験センターにお問い合わせ下さい。

【オーガニックコーディネーター試験概要】

受験資格		合格発表	
なし。		試験実施後約1カ月半頃に個別に通知	
受講方法		問い合わせ先	
受講フローのページ参照		財団法人 職業技能振興会 試験センター TEL 03 - 5917 - 3383 URL http://www.shokugyou-ginou.org/	
試験日	試験会場		
2月・6月・11月 (年3回)	試験実施時期ごとに 財団より発表		
試験内容			

オーガニックコーディネーターは以下の試験科目から出題されます。

安心・安全な暮らしのための基礎知識・・残留農薬と環境、環境ホルモン・POPs(残留性有機汚染物質)
・生物濃縮・ポジティブリスト制度 等
食品表示(JAS法、食品衛生法など)について・・JAS規格・消費期限・賞味期限・原産地表示・
食品添加物 等
オーガニック食品の作りかた・・・・有機農産物・有機畜産物・有機加工食品・有機食品の輸入・
オーガニックワイン・オーガニック生産と環境保全 等
食品以外のオーガニック製品・・・・オーガニックコスメ・オーガニックコットン・有機空間 等
オーガニックの世界の枠組み・・・・CODEX・WTO・地球温暖化・生物多様性 等
拡大するオーガニックマーケット・・・国内のオーガニック食品の伸び・10兆円市場 等。

日本オーガニック推進協議会の講座学習方法

受講申込後3ヶ月以内に修了が前提です。

テキストは財団法人職業技能振興会発行「オーガニックコーディネーター公式テキスト」(編・著：日本オーガニック推進協議会理事長 山崎 泉、監修：日本オーガニック推進協議会最高顧問・元明治大学農学部教授、農学博士、秋濱友也)を使用します。

学習方法は、全6回(1回平均50問)の出題に対し解答を行い、それに対し添削指導を行います。全6回の課題提出後修了試験(理解度確認試験)を受けていただきます。80点に達するまで理解度確認試験を受けていただきます。理解度確認試験に合格した方が本講座修了者となります。

***5名以上の団体受講の場合は別途カリキュラムになります。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。**

本講座を修了した方は、財団法人職業技能振興会が実施する認定試験を受験していただきます。

- * 講座は基本的にすべてインターネットで行われるeラーニングです。受講者は**インターネット環境が整備**されていることが条件になります。テキストは印刷物になりますがそれ以外の課題・資料・試験は、**PDF、Word、Excel書類**になります。当該アプリケーションをお持ちでない方は、当会でフリーのソフトをご紹介します。
- * 教室での受講は10名以上がまとまった時点で行われます。教室についてはホームページで情報を公開していきますので、都度ご確認ください。



厚生労働省認可
財団法人職業技能振興会発行
「オーガニックコーディネーター公式テキスト」
A4判 218ページ

編・著：日本オーガニック推進協議会理事長 山崎泉
監 修：日本オーガニック推進協議会最高顧問 秋濱友也

講座受講料金並びにお支払い方法について

受講料

15万円
 (学習のポイント・添削問題集・添削指導および消費税含む)

- * 公式テキスト代3,800円が別途かかります。
- * 財団法人職業技能振興会実施の受験料15,000円は別途かかりますのでご了承ください。

修了規定

- ・ 課題を全て提出していただくこと。
- ・ 課題の成績が良好であること(当協議会規定による)。
- ・ 修了試験を受け、成績が良好であること(正解率80%以上)。
 (合格するまで補習講座を行います。費用は無料です。ただし受験料は受講生負担となります。)

お支払い方法

- ・ 一括払いでのお支払い(銀行振り込み)となります。お支払い確認後受講開始となります。
- ・ お申し込み用紙受取後、お振込み方法をご案内いたします。振込方法ご案内後、1週間以内に所定の銀行口座にお振込み下さい。
- ・ 銀行振込み手数料はお申込者のご本人負担となります。

【振込先】

三菱東京UFJ銀行押上駅前支店(普通)3798422
 日本オーガニック推進協議会

【お問合せ先】

日本オーガニック推進協議会 アカデミー事務局
 academy@j-organic.org

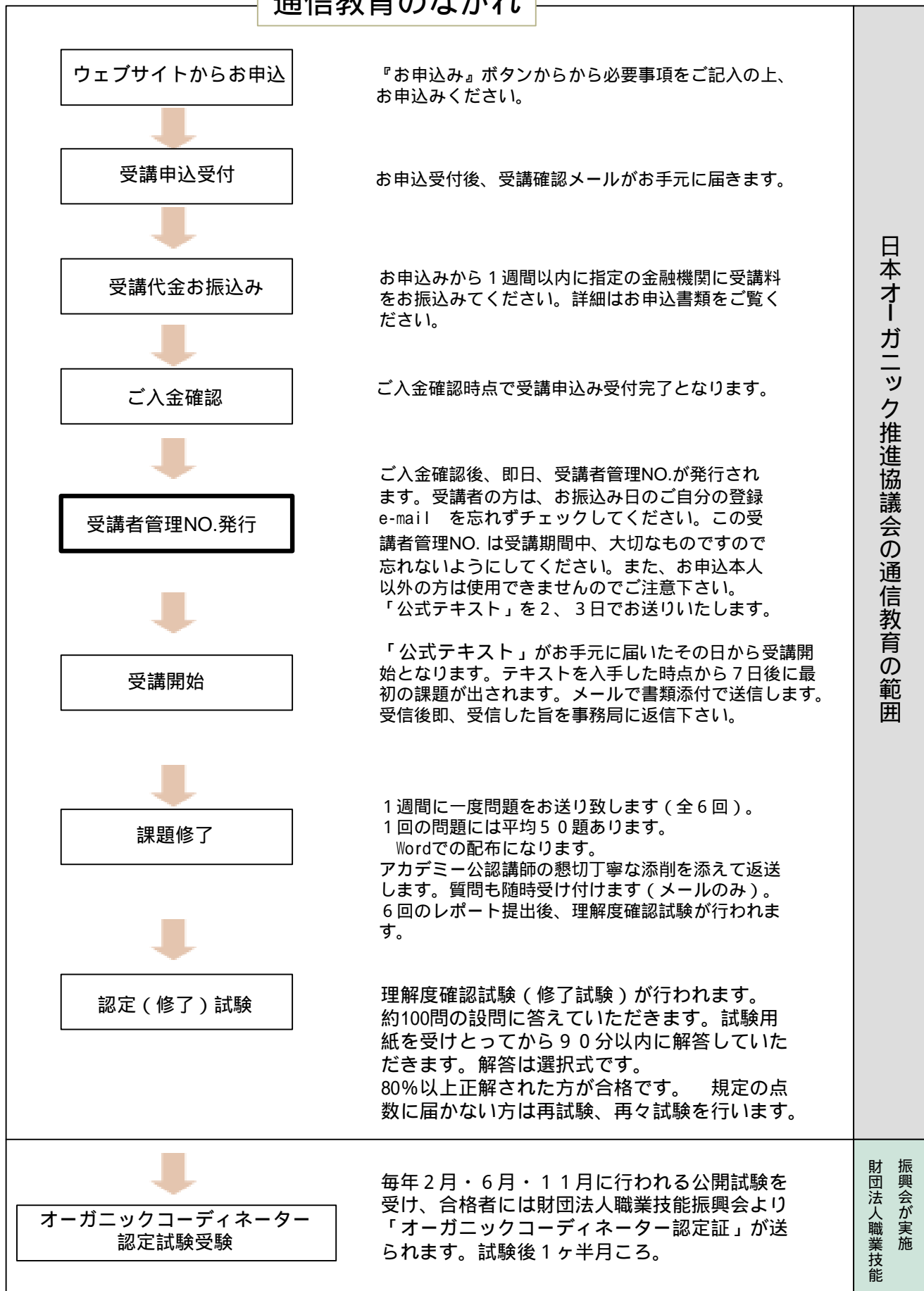
* お問い合わせはメールで受け付けております。

注意事項

- ・ 受講資格は本サイト内の募集要項及び注意事項の記載内容全てに承諾いただいた方となります。
- ・ 受講生ご本人の都合によるキャンセルの場合、一旦納入された費用は返却いたしません。
- ・ 天候および講師の病気等、やむを得ない事情で講座日程が変更になる場合があります(教室受講の場合)。
- ・ 講師、他の受講生および当協会に対して迷惑をかける行為のあった場合には、受講資格を剥奪されることがあります。その際は費用の返還をいたしません。
- ・ 講座に係る一切の資料等の複製、譲渡は固くお断りします。
- ・ 試験、課題の保管期間は、受講期の認定試験日から1年以内とさせていただきます。
- ・ 最終講義日より1年を過ぎますと認定試験の受験資格がなくなります。

*お申込に当たってはHP内の規約を必ずお読みください。

通信教育のながれ



日本オーガニック推進協議会の通信教育の範囲

振興会が実施
財団法人職業技能

通信添削指導による徹底した理解度確認 + 個別指導の学習スタイル

日本オーガニック推進協議会の通信教育は、徹底した添削指導により、理解を深める学習方式です。単なる選択式の解答ではなく、「なぜその答えなのか」を添削指導することによって確認・理解・学習していただきます。より高度な理解力・判断力を身につけることができます。

合格するまで徹底指導。講座の延長料金はいただきません。

受講者には認定試験に合格していただくまで、補習講座を行います。
(3回のチャレンジまで)

懇切丁寧な添削により、疑問を残さない学習を行います。合格に直結した知識や重要点を計画的に学ぶことによって合格まであなたをナビゲートします。

印刷物や輸送に頼らない環境保全型教育方針です。

印刷物の紙やインクは環境に負荷をかけるものです。紙は森林伐採につながり、インクは化学的に合成されたものがほとんどです。また、輸送でのCO2排出も地球温暖化の一因です。日本オーガニック推進協議会では出来る限り環境に負荷をかけないものとしてインターネットによる通信教育を行っています。

知識の地域・時間格差をなくします。

首都圏に集中しがちな「知」の集積を全国に広めることが出来るのが通信教育です。また、働いている人でも自分の貴重な時間を有効に活かして学んでいただけます。独学によらない、カリキュラムが充実した通信教育だからこそ、通学と同等のあるいはそれ以上のスキルが身につきます。



厚生労働省認可 財団法人職業技能振興会認定資格
マスターオーガニックコーディネーター受験対策実施校

日本オーガニック推進協議会

本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-3グローリー西田3A ムービーネットインターナショナル内
<http://www.j-organic.org>

